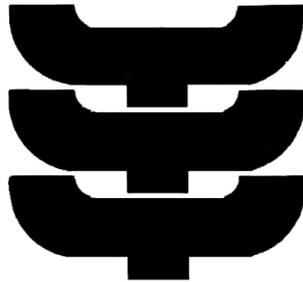


令和6年度

久留米市文化財収蔵資料審議会

事前配布資料



- ◆ 日時 令和6年10月30日（水）午後2時～
- ◆ 会場 えーるピア 205学習室

市民文化部文化財保護課

久留米市文化財収蔵資料審議会委員名簿

| 区 分 | 氏 名 | 所 属 |
|------|--------------------|----------------------------|
| 歴 史 | よしだ よういち 吉田 洋一 | 久留米大学文学部 国際文化学科教授 |
| 歴 史 | きど ひろなり 木土 博成 | 九州大学 比較社会文化研究院准教授 |
| 美術工芸 | うえの 植野 かおり | 立花家史料館館長 |
| 美術工芸 | こくしやう ともこ 國生 知子 | 九州歴史資料館 学芸調査室参事補佐 |
| 美術工芸 | よしなが ようぞう 吉永 陽三 | 学識経験者 (元佐賀県立博物館・美術館副館長) |
| 考 古 | おおつ ただひこ 大津 忠彦 | 筑紫女学園大学非常勤講師 |
| 民 俗 | よしどめ ゆうこ 吉留 優子 | 学識経験者 (元九州産業大学美術館主任学芸員) |
| 教育普及 | ごとう じゅんこ 後藤 純子 | 久留米文化振興会美術館担当参与 |

次 第

ページ

| | | |
|---|--------------------------------------|------------|
| 1 | 開会 | |
| 2 | 課長挨拶 | |
| 3 | 報告 | |
| | (1) 令和5・6年度の資料収集について | ・・・・・・・・ 1 |
| | (2) 令和5・6年度の資料補修について | ・・・・・・・・ 3 |
| | (3) 令和7年度以降の資料補修について | ・・・・・・・・ 3 |
| | (4) 資料の活用状況について | ・・・・・・・・ 4 |
| 4 | その他 | |
| | 令和5年7月10日豪雨被害による田主丸古文書収蔵庫収蔵資料の対応について | |
| 5 | 閉会 | |

3. 報 告

(1) 令和5・6年度の資料収集について

【参考】

資料の収集方針

資料の収集は、従来の博物館計画に沿いながら、久留米の歴史と文化に関わる歴史・美術・民俗資料を対象に、寄贈、寄託、購入、移管、採集によって行う。ただし、これまでの収集状況を勘案し、以下の点を重点的な目標とする。

1. 久留米藩の歴史的関連地域に関わる資料
2. 近現代における久留米地域の産業に関わる資料
3. 体験型展示や教材に供するための資料
4. 収蔵資料に類似例のない資料

【令和5年度】（令和6年1月1日以降）

| 受入番号 | 受入件名 | 収蔵区分 | 数量 | 資料年代 | 収集方針 |
|-----------|-----------------------|------|----|-------------|------|
| A2023-017 | 荒巻家資料 | 寄贈 | 5 | 明治時代～昭和戦前期 | 4 |
| A2023-018 | 坂本繁二郎版画「馬」 | 寄贈 | 1 | 昭和42年 | 4 |
| A2023-019 | エビス座像 | 寄贈 | 1 | 近世～近代 | 4 |
| A2023-020 | 筑後川水吐新川見積絵図 | 寄贈 | 1 | 江戸時代後期～明治時代 | 4 |
| A2023-021 | 上野健三郎家資料（第10次） | 寄贈 | 4 | 江戸時代 | 1、4 |
| A2023-022 | 三中新聞 | 寄贈 | 1 | 昭和25年 | 4 |
| A2023-023 | 久留米藩軍艦千歳丸写真・ポスター・久留米餅 | 購入 | 3 | 近代 | 4 |

【令和6年度】（令和6年9月9日現在）

| 受入番号 | 受入件名 | 収蔵区分 | 数量 | 資料年代 | 収集方針 |
|-----------|----------------|------|-----|---------|------|
| A2024-001 | 薬師如来立像 | 寄贈 | 1 | 近世 | 4 |
| A2024-002 | 西健一郎氏収集資料（第7次） | 寄贈 | 194 | 江戸時代～現代 | 2、4 |
| A2024-003 | 田主丸・虫追い祭り写真資料 | 寄贈 | 71 | 昭和戦後期 | 4 |

| 受入番号 | 受入件名 | 収蔵区分 | 数量 | 資料年代 | 収集方針 |
|-----------|---------------|------|----|----------|------|
| A2024-004 | 脇差及び川太郎の手 | 寄贈 | 2 | 江戸時代後期 | 1 |
| A2024-005 | 草野家資料 | 寄贈 | 12 | 近世～近代 | 4 |
| A2024-006 | 伊福家資料（第3次） | 寄贈 | 77 | 近世～近代 | 1 |
| A2024-007 | 三潁縣賞状 | 寄贈 | 1 | 明治7年 | 4 |
| A2024-008 | 東榑原町東部自治会関係文書 | 寄贈 | 2 | 近代～昭和戦後期 | 4 |

※各資料群の詳細については、別紙1「新収蔵資料の概要」を参照のこと。

以上

(2) 令和5・6年度の資料補修について

【令和5年度】

(仮) ^{たなかもんじろう}田中紋次郎宛書簡集 (10通24紙)

熊本市の富永米山堂に委託した。令和5年5月8日着手、令和6年3月29日完了。外れていた本紙同士を順番通りに継ぎ、裏打ち紙をすべて張り替えた。本紙及び表紙の天地に保護紙をつけ、それぞれの厚みを揃えたのち、再度卷子装に仕立て、太巻き芯と桐箱を添えて収納保存した。補修内容の詳細については、別紙2「修理報告書」を参照のこと。

【令和6年度】

^{ぼうゆうしよとくのいち}「亡友書牘ノ一 (戸田乾吉宛書簡集) ^{とだけんきち}」について、熊本市の富永米山堂に委託し実施している。令和4年4月30日着手。10月22日に市担当者が中間確認を行い、米山堂と今後の作業方針及び工程について協議する予定である。補修の方針については、別紙3「令和6年度資料の補修について」を参照のこと。

(3) 令和7年度以降の資料補修について

卷子「(仮) 戸田乾吉宛書簡集」ほか2巻

平成6年度に寄贈を受けた鶴久二郎コレクション (A1994-040-古文書) のうち、卷子装の資料3巻について補修を計画している。これらの書簡集は、幕末に活躍した久留米藩士・今井栄や松崎誠蔵などの書簡を卷子にしたもので、幕末久留米藩の歴史を知る手がかりとして貴重である。しかし、現状では、裏打ちの剥落や紙の継ぎ目の剥がれがあり開陳できない。そのため、資料の適切な保存及び公開活用に支障をきたしている。

令和7年度以降の補修計画は下記のとおりである。資料の現状と補修の方針・方法については、別紙4「令和7年度以降の資料補修について」の内容で検討を進めたい。

令和7年度：(仮) 戸田乾吉宛書簡集 (A1994-040-古文書-0276)

令和8年度：(仮) 戸田乾吉宛書簡集 (A1994-040-古文書-0277)

令和9年度：(仮) 村上守太郎他書簡集 (A1994-040-古文書-0278)

(4) 資料の活用状況について

・展示

【令和5年度】

六ツ門図書館展示コーナー

| No. | 展示会名 | 会期 | 開館日数 | 入場者数 | 資料数 | 主催 |
|-------|---------------------------|------------------|--------------|-----------------|-------------|-----------------|
| 1 | 「カメラがとらえた久留米の100年」パネル展① | 4月8日～ 7月11日 | 80日 | 2,158人 | パネル 102点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 2 | 「カメとら」②「久留米の100年-平和への祈り編」 | 7月15日～ 9月7日 | 45日 | 1,654人 | パネル 102点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 3 | 関東大震災100年 久留米市文化財収蔵資料から | 8月25日～ 9月25日 | 27日 | 567人 | 7点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 4 | 筑後川遺産～城島の酒蔵・田主丸の祭り～ | 9月23日～ 12月10日 | 64日 | 1,501人 | 19点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 5 | むかしの暮らし展 -暮らしを変えた電化製品- | 2月23日～ 3月24日 | 72日 | 3,145人 | 81点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 6 | 新収蔵資料紹介コーナー | 各月開催 | 34日 (322) | 212人 (9,237) | 44点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 総入館者数 | | | 322日 | 9,237人 | | |

※総入館者数は図書館によるイベント2,440人と小学校見学2,001人を含む。

※No.6の稼働日数及び来場者数は「新収蔵資料紹介コーナー」のみの数値。

有馬記念館 ※ () 内は展示資料総数

| No. | 展示会名 | 会期 | 開館日数 | 入場者数 | 資料数 | 主催 |
|-----|-------------------------------|------------------------------------|------|--------|----------------|------------------------|
| 1 | 平常展「大名有馬家と久留米城下町」 | 4月29日～ 10月2日、 1月27日～ 4月8日 | 197日 | 2,148人 | 187点 (272点) | 公益財団法人 有馬記念館 保存会 |
| 2 | 企画展「故事人物を訪ねる—久留米藩御用絵師の絵画からⅢ—」 | 10月21日～ 1月15日 | 71日 | 1,200人 | 21点 | 公益財団法人 有馬記念館 保存会 |

【令和6年度】※8月31日現在

六ツ門図書館展示コーナー

| No. | 展示会名 | 会期 | 開館日数 | 入場者数 | 資料数 | 主催 |
|-----|------------------------|-----------------|------|--------|-------------|-----------------|
| 1 | カメラがとらえた久留米の100年 | 4月1日～ 6月23日 | 70日 | 2,250人 | パネル 102点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 2 | 絵葉書で旅する近代久留米 | 7月13日～ 9月8日 | 40日 | 1,585人 | 227点 | 市民文化部 文化財保護課 |
| 3 | 8.11 久留米空襲の記憶を未来に語りつなぐ | 7月13日～ 9月29日 | 57日 | 1,585人 | パネル 9点 | 市民文化部 文化財保護課 |

※No.2・3は同時期に開催

有馬記念館 ※ () 内は展示資料総数

| No. | 展示会名 | 会期 | 開館日数 | 入場者数 | 資料数 | 主催 |
|-----|-------------------|------------------------------------|------|--------|---------------|------------------------|
| 1 | 平常展「大名有馬家と久留米城下町」 | 4月20日～ 9月30日、 1月25日～ 4月7日 | 115日 | 1,534人 | 14点 (127点) | 公益財団法人 有馬記念館 保存会 |

・資料貸出

【令和6年度】3件 (25点) (令和6年8月31日現在)

| 期 間 | 機関名 | 目 的 | 資料名等 | 数量 |
|-------------------------|--------------------|---------------------------------|---------------|----|
| 令和6年4月1日 ～令和7年3月31日 | 久留米市人権啓発 センター | 人権啓発センター常設展示室で の展示に供するため | 太鼓 | 1 |
| 令和6年4月10日 ～令和7年4月19日 | 公益財団法人 有馬記念館保存会 | 令和6年度平常展「大名有馬家 と久留米城下町」展示のため | 徳川家康御内書 ほか | 20 |
| 8月1日～8月7日 | 福岡県教職員組合 久留米支部 | 久留米空襲について学び、平和 の大切さを知るため | 雑嚢 ほか | 4 |

・印刷物掲載等

【令和5年度】11件 (37点) (令和6年1月1日以降)

| 許可日 | 申請機関等 | 目的 | 資料名等 | 点数 |
|---------------|-------------------------|---|-------------------------------|----|
| 令和6年 1月19日 | 久留米観光コンベンシ ョン国際交流協会 | ガイドブック及びホームペー ジ・SNS掲載のため | 写真「久留米師団司令部之 碑」他 | 6 |
| 2月16日 | NHKメディア総局プ ロジェクトセンター | 「ヤマトの世紀第2集 (仮)」制作のため | 横矧板鋳留短甲 | 1 |
| 2月21日 | 久留米大学文学部 | 「熊本・久留米俘虜収容所の 風景 あるドイツ将校の写真 帖でたどる(仮題)」に掲載 するため | 写真「母から送ってきた食材 を食べるクルーゲ」他 | 2 |
| 2月21日 | 木曾町教育委員会 | 山村代官屋敷でのパネル展示 に使用するため | 樺島石梁肖像 | 1 |
| 2月27日 | ふくおか体験・教育旅 行協議会 | ふくおか体験教育協議会パン フレット掲載のため | 写真「遥拝台」 | 1 |
| 3月1日 | 西日本新聞社久留米総 局 | 新聞紙面掲載のため | 写真「久留米市内名勝写真帳 福岡県久留米工業試験場」 | 1 |
| 3月1日 | 株式会社ユニコ舎 | 戦時体験者の手記集「境界 Vol.4」掲載のため | 「久留米西鉄前のヤミ市(昭 和20年)」他 | 2 |
| 3月1日 | FBS福岡放送 | めんたいワイド「夕刊めんた イムリー」にて田中久重を紹 介するため | 田中久重肖像写真 | 1 |

| 許可日 | 申請機関等 | 目的 | 資料名等 | 点数 |
|--------------|----------------|---|------------|----|
| 令和6年 3月6日 | 久留米市立鳥飼小学校 | 社会科学習の一環として児童の発表に使用するため | 床島堰附近筑後川絵図 | 1 |
| 3月11日 | 株式会社オーム社 | 書籍「電気の疑問66 みんなを代表して専門家に聞きました」に掲載するため | 弓曳き童子 | 1 |
| 3月29日 | 公益財団法人有馬記念館保存会 | 令和6年度平常展「大名有馬家と久留米城下町」に係る広報媒体及び制作物に使用するため | 徳川家康御内書 他 | 20 |

上記のほか撮影のみ 3件 (76点)

【令和6年度】 18件 (38点) (令和6年8月31日現在)

| 許可日 | 申請機関等 | 目的 | 資料名等 | 点数 |
|--------------|----------|--------------------------------------|-------------------------------------|----|
| 令和6年 5月7日 | 個人 | 学会誌および関連講演会で使用する資料に掲載するため | 引札 (無尽灯) | 1 |
| 5月7日 | 九州学生剣道連盟 | 剣道大会のパンフレットに掲載するため | 弓曳き童子 | 1 |
| 5月13日 | 九州歴史資料館 | 特別展関連の広報物に掲載するため | 筑後将士軍談草稿八九 他 | 2 |
| 5月17日 | 個人 | 研究科紀要に掲載するため | ハゼオトシ 他 | 2 |
| 5月21日 | 個人 | 「西日本文化」511号に掲載するため | 覚「御免芝居松崎表へ持出十四舞台の中不都合及見物者も鮮く十一で相止」他 | 6 |
| 5月23日 | 田中吉政顕彰会 | 「立花宗茂・閨千代と田中吉政の筑後入国」に掲載するため | 筑後守田中吉政公肖像 | 1 |
| 6月11日 | 田中吉政顕彰会 | 「立花宗茂・閨千代と田中吉政の筑後入国」に掲載するため | 松倉豊後・竹中采女連署寺領安堵状 | 1 |
| 6月17日 | 個人 | 京都芸術大学通信教育部芸術学部芸術教養学科における卒業論文に掲載するため | 筑後川水吐新川見積絵図 | 1 |

| 許可日 | 申請機関等 | 目的 | 資料名等 | 点数 |
|---------------|---------------------|--|---|----|
| 令和6年 6月25日 | 久留米第九を歌う会 | 令和6年12月28日公演予定の久留米第九演奏会に関するポスター、チラシ、パンフレット、ホームページの作成のため | 写真「久留米高女での演奏会」他 | 3 |
| 7月17日 | 太宰府市教育委員会 | 太宰府の絵師調査事業広報誌『宰府画報』第23号に掲載するため | 齋藤秋圃作「筑後磐井古蹟人形原図」 | 1 |
| 7月23日 | JR久留米駅前第二街区市街地再開発組合 | JR久留米駅前第二街区市街地再開発事業の工事用仮囲いに、JR久留米駅周辺の市街地開発の歴史を写真等で綴る「久留米今昔物語」として掲載するため | 『カメラがとらえた久留米の100年』掲載写真 | 3 |
| 7月24日 | TBS | 8月10日放送予定の『報道特集』にて女子通信隊に所属されていた綾戸麗子氏紹介時に使用 | 旧久留米師団女子防衛通信隊制服、集合写真（パネル）『カメラがとらえた久留米の100年』掲載写真 | 6 |
| 8月2日 | FBS福岡放送 | 情報番組「めんたいワイド」のVTR企画「ひと駅ノスタルジー」の放送にて使用するため | 久留米市住宅詳細図 | 1 |
| 8月6日 | 個人 | 卒業論文のWEB掲載のため | 「筑後川水吐新川見積絵図」 | 1 |
| 8月13日 | テレビ西日本 | 情報番組「記者のチカラ」のコーナー「出口調査」の放送にて使用するため | 田中久重肖像写真 | 1 |
| 8月19日 | 山形県観光文化スポーツ部 | ハンドブックを県HPへ掲載し内容の周知を図るため | 練革黒漆塗白糸威五枚胴具足 有馬頼成所用 | 1 |
| 8月19日 | 朝倉市秋月博物館 | 秋月藩成立400年記念特別展Ⅱ「受け継がれし秋月藩～藩主の心得～」における展覧会図録、特別展開催記念講演会、展覧会に関する広報に供するため | 北筑雑藁全（写） | 1 |
| 8月29日 | 個人 | 山本千聖展示販売会の展示資料として使用するため | 写真「ブカレスト陥落を祝して！ビールビンの山」 | 5 |

上記のほか撮影のみ 12件 (101点)

収蔵資料点数一覧 (令和6年8月31日現在)

| | 歴史資料 | 美術工芸 | 民俗 | 考古 | 自然 | その他 | 計 |
|-------------------|--------|--------|-------|-----|----|-----|--------|
| 文化財収蔵館 | 58,092 | 10,299 | 1,991 | 28 | 4 | 5 | 70,419 |
| 高良内収蔵庫 | 373 | 6 | 600 | 0 | 0 | 0 | 979 |
| 南町収蔵庫 | 9,513 | 1,255 | 2,685 | 77 | 0 | 30 | 13,560 |
| 田主丸収蔵庫 (現:浮島小) | 7,567 | 30 | 0 | 8 | 0 | 0 | 7,605 |
| 三潞収蔵庫 | 52 | 0 | 623 | 0 | 0 | 0 | 675 |
| 日吉町収蔵庫 | 2,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,500 |
| その他(注) | 9 | 1 | 153 | 0 | 0 | 0 | 163 |
| 計 | 78,106 | 11,591 | 6,052 | 113 | 4 | 35 | 95,901 |

(注)六ツ門図書館展示コーナー常設展示等へ長期出庫を含む

4. その他

令和5年7月10日豪雨被害による田主丸古文書収蔵庫収蔵資料の対応について

経緯

令和5年7月7日から降り続いた雨により、そよ風ホールが床上浸水被害を受け、ホール内にある収蔵庫も床上浸水し、収蔵庫内の環境が悪化した。水損した一部の書籍類は、文化財収蔵館へ運び出しを行い、九州歴史資料館に作業方法の助言を得ながら、風乾等の応急処置を行った。その後、応急処置を行った書籍類及び収蔵庫内保管資料を、市内の空き教室に移動した。

対応

移動後の資料は隔週で換気を行い、資料置架場所の整理・確認をしている。また、令和6年6月11日から14日、同月25日から28日にかけて、資料の燻蒸を実施した。

【参考】

○久留米市文化財収蔵資料審議会規則

昭和58年10月1日

久留米市教育委員会規則第3号

改正 平成元年6月30日教育委員会規則第5号

平成9年3月31日教育委員会規則第4号

平成17年3月28日教育委員会規則第48号附則第4項

(趣旨)

第1条 この規則は、久留米市附属機関の設置に関する条例（昭和33年久留米市条例第8号）第3条の規定に基づき、久留米市文化財収蔵資料審議会（以下「審議会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 審議会は、教育委員会の諮問に応じ、文化財収蔵資料の受入れに関し必要な事項について調査審議し、意見を答申するものとする。

(組織)

第3条 審議会は、委員10人以内をもつて組織する。

2 前項の委員のほか、特別の事項を調査審議するため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。

(委員)

第4条 委員及び臨時委員は、学識経験者のうちから、教育委員会が委嘱する。

(委員の任期)

第5条 委員（第3条第2項に規定する臨時委員を除く。以下次項において同じ。）の任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。

2 補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 第3条第2項に規定する臨時委員は、同項に規定する特別の事項の調査審議が終つたときは、退任するものとする。

(会長及び副会長)

第6条 審議会に会長及び副会長を各1名置き、委員の互選とする。

2 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 審議会の会議は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(補則)

第8条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(平17教規則48・旧第9条線上)

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成元年6月30日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成元年7月1日から施行する。

附 則 (平成9年3月31日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年3月28日教育委員会規則第48号附則第4項) 抄

(施行期日)

1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。